



一般社団法人 東京都森林協会

本社・関東工場
〒361-0026
埼玉県行田市大字野八ッ島
3341-7
TEL : 048-558-0077
FAX : 048-558-0078

東京支社
〒101-0044
東京都千代田区鍛冶町 2-3-2
神田センタービル 9F
TEL : 03-5209-8231
FAX : 03-5209-8232

九州営業所
〒812-0013
福岡県福岡市博多区博多駅東2-15-19
KS・T 駅東ビル 2F
TEL : 092-432-7220
FAX : 092-432-7221

関西営業所
〒532-0011
大阪府大阪市淀川区西中島 4-6-24
大拓ビル 9 7F
TEL : 06-6838-3356
FAX : 06-6838-3357

東北営業所
〒024-0064
岩手県北上市若宮町 2-2-9
グランデール北上1号棟 2F
TEL : 0197-72-7272
FAX : 0197-72-7273

中部事務所
〒507-0034
岐阜県多治見市豊岡町1-17-1
TEL : 0572-56-7930
FAX : 0572-56-7931

※株式会社風想セコロの「JFLP東京シリーズ」は東京都が実施する
多摩産材製品「二酸化炭素固定量認証制度」認証製品です。



日本の森のランドスケーププロダクト
From 東京



とうきょう森づくり貢献認証制度認証品®

人の手で育つ、東京の森

東京都の面積のうち4割が森林で、そのうちの大部分を占める多摩地域では、全体の6割の面積に及ぶ人工林が、人の手によって管理されています。

森を育む「植える、育てる、伐る、使う」

この4つのうちどれもが重要な役割を担います。

私たち風憩セコロの多摩地域の木材を使った製品「JFLP TOKYO」は、東京の森を育む「使う」を担うプロダクトです。

東京の木を、ここ東京で。

森のため、未来のために、責任を持って使います。



東京都の森林面積
東京都全体の

約 **4** 割

多摩地域の人工林
東京都の森林面積の

約 **6** 割

宙師
SORASHI

宙師(そらし)は、高い木に登り手入れや木材として切り出す為に作業をします。腰からチェーンソーやノコギリを下げ、バランス感覚とロープを駆使し木を切り出します。

Line UP



JFLP-OBS1-2008-TK



JFLP-OBS2-2008-TK



JFLP-OBS3-2008-TK



JFLP-OBS4-2008-TK



JFLP-TBS1-2011-TK



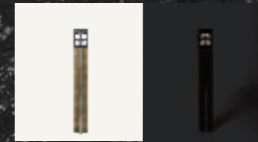
JFLP-TBS2-2011-TK



JFLP-TBS5-DKT-2011-TK



JFLP-BE-3280-TK



JFLP-FL1-1286-TK



JFLP-FL2-1290-TK



JFLP-FL3-1295-TK

日本の森の
ランドスケーププロダクト



Japan Forest Landscape Product (JFLP)は、風憩セコロが提案する日本各地の木材を使用したプロダクトシリーズです。「循環・維持・継承」をテーマに、製品を通して日本の森の未来を創ります。

JFLP公式ページ

JFLPでは製品だけではなく、日本の森や、国産材についての、課題や理解を深める為のwebコンテンツも発信しています。



Web



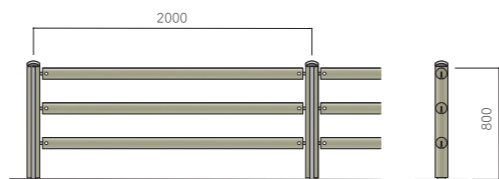
Youtube



JFLP-OBS1-2008-TK

■ CO₂固定量 = スギ材 18.7kg ヒノキ材 24.2kg

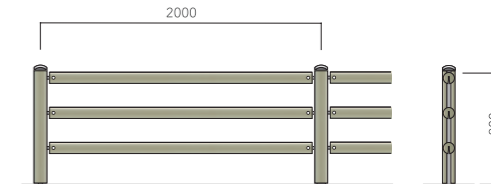
- | | | |
|-----------------|---------------|-----------------|
| 支柱 90x30 (芯去り) | 支柱芯材 60x30 | ビーム φ80 (芯持ち) |
| M: 多摩産材 針葉樹 (並) | M: STKR400 | M: 多摩産材 針葉樹 (並) |
| C: 無塗装 | C: シルバー | C: 無塗装 |
| F: ACQ 処理 | F: 熔融亜鉛メッキ仕上げ | F: ACQ 処理 |

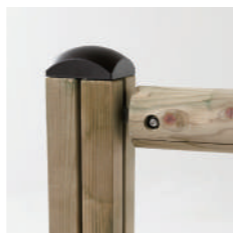


JFLP-OBS2-2008-TK

■ CO₂固定量 = スギ材 18.7kg ヒノキ材 24.2kg

- | | | |
|-----------------|---------------|-----------------|
| 支柱 90x30 (芯去り) | 支柱芯材 60x30 | ビーム φ80 (芯持ち) |
| M: 多摩産材 針葉樹 (並) | M: STKR400 | M: 多摩産材 針葉樹 (並) |
| C: 無塗装 | C: シルバー | C: 無塗装 |
| F: ACQ 処理 | F: 熔融亜鉛メッキ仕上げ | F: ACQ 処理 |

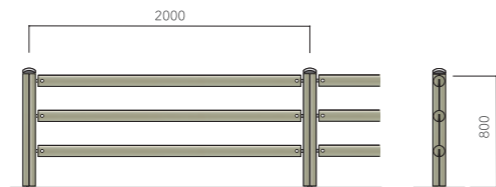




JFLP-OBS3-2008-TK

■ CO₂固定量 = スギ材 19.4kg ヒノキ材 25.1kg

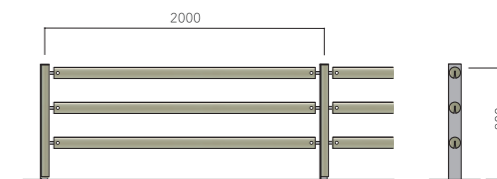
支柱 40x43 (芯去り)	支柱芯材 60x30	ビーム φ80 (芯持ち)
M: 多摩産材 針葉樹 (並)	M: STKR400	M: 多摩産材 針葉樹 (並)
C: 無塗装	C: シルバー	C: 無塗装
F: ACQ 処理	F: 熔融亜鉛メッキ仕上げ	F: ACQ 処理



JFLP-OBS4-2008-TK

■ CO₂固定量 = スギ材 18.5kg ヒノキ材 24.0kg

支柱 84x54 (芯去り)	支柱材 L-75x50	ビーム φ80 (芯持ち)
M: 多摩産材 針葉樹 (並)	M: SS400	M: 多摩産材 針葉樹 (並)
C: 無塗装	C: シルバー	C: 無塗装
F: ACQ 処理	F: 熔融亜鉛メッキ仕上げ	F: ACQ 処理

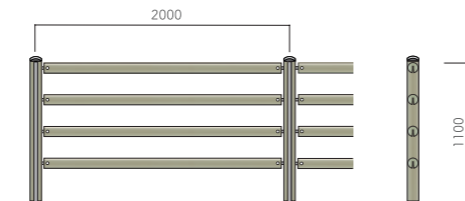




JFLP-TBS1-2011-TK

■ CO₂固定量 = スギ材 25.0kg ヒノキ材 32.4kg

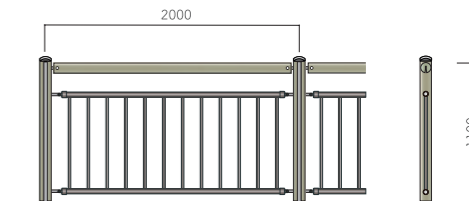
- | | | |
|-----------------|---------------|-----------------|
| 支柱 90×30 (芯去り) | 支柱芯材 60×30 | ビーム φ80 (芯持ち) |
| M: 多摩産材 針葉樹 (並) | M: STKR400 | M: 多摩産材 針葉樹 (並) |
| C: 無塗装 | C: シルバー | C: 無塗装 |
| F: ACQ 処理 | F: 溶融亜鉛メッキ仕上げ | F: ACQ 処理 |

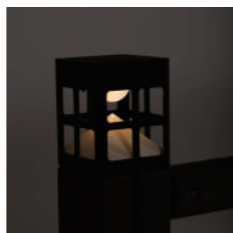


JFLP-TBS2-2011-TK

■ CO₂固定量 = スギ材 9.7kg ヒノキ材 12.6kg

- | | | |
|-----------------|---------------|-------------|
| 支柱 40×43 (芯去り) | 支柱芯材 60×30 | パネル φ40+φ20 |
| M: 多摩産材 針葉樹 (並) | M: STKR400 | M: アルミ形材 |
| C: 無塗装 | C: シルバー | C: マットブラウン |
| F: ACQ 処理 | F: 溶融亜鉛メッキ仕上げ | F: アルマイト処理 |





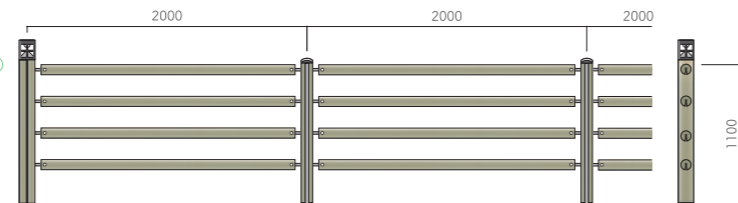
JFLP-TBS5-2011-TK

■ CO₂ 固定量 = スギ材 79.7kg
ヒノキ材 103.4kg(各6mの場合)

支柱 90 x 30 + 120 x 55 (芯去り)
M: 多摩産材 針葉樹 (並)
C: 無塗装
F: ACQ 処理

支柱芯材 60 x 30
M: STKR400
C: シルバー
F: 熔融亜鉛メッキ仕上げ

※ビームは JFLP-TBS1-2011-TK と同様



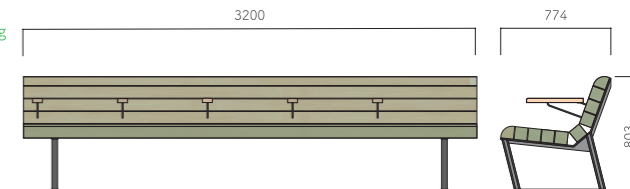
JFLP-BE-3280-TK

■ CO₂ 固定量 = スギ材 144.2kg ヒノキ材 187.0kg

座板 □90 x 3200 (芯持ち)
M: 多摩産材 針葉樹 (並)
C: 無塗装
F: ACQ 処理

脚 40H
M: SS400
C: シルバー
F: 熔融亜鉛メッキ仕上げ

アームレスト
M: 圧縮スギ材
C: 木材保護塗料 (クリア)
F: 未処理



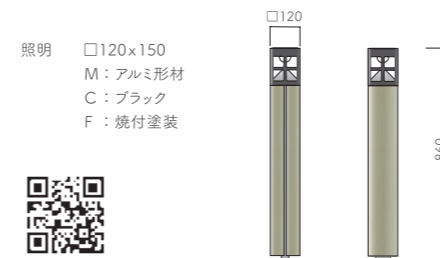


フットライト

支柱 120×55 (芯去り)	支柱芯材 60×30
M: 多摩産材 針葉樹 (並)	M: STK400
C: 無塗装	C: シルバー
F: ACQ 処理	F: 溶融亜鉛メッキ仕上げ



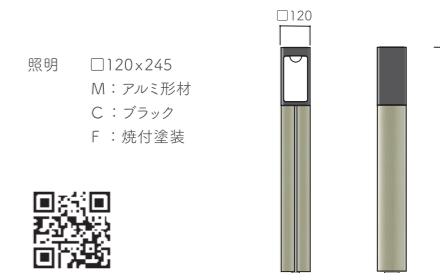
JFLP-FL1-1286-TH



JFLP-FL2-1290-TH



JFLP-FL3-1295-TH



JFLP TOKYO で使用する木材について

多摩産材

主な樹種はスギとヒノキで、東京都の価値ある資源であり、多摩産材認証制度を通じて、利用が推奨されています。

認証条件は適正に管理された森林から生産された木材であること。「多」の刻印や認証シールを採用し原木を扱う製材業者から製品利用事業者までの一貫した管理体制を構築しています。

適正に管理された森林では、木材に適した樹齢の木を伐採・植栽・保育を計画し実施しています。人工林は手入れをすることでたくさんの生きものが集まり、食物連鎖が形成され土は栄養豊富なふかふかになり保水力が増すなど、健全な自然環境が構築されます。健やかな森林は木の生育を支え災害に強い土壌を作ります。

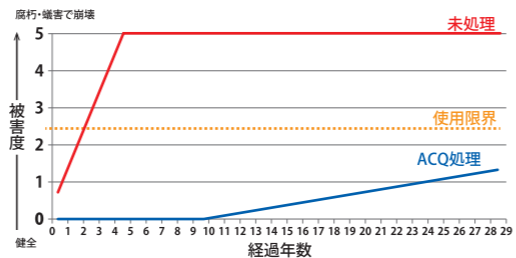
(株)風憩セコロではJFLP東京の多摩産材利用において、東京都から二酸化炭素固定量の図面認証を受けました。



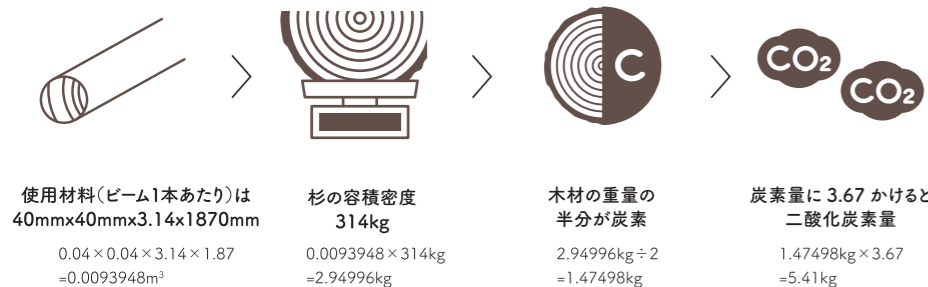
多摩産材認証制度や
東京都森林協会について

ACQ 処理

使用する多摩産材にACQ処理をする事で、長期間シロアリや腐れを防ぐ、高耐久性処木材となります。その優れた耐久性は、公的機関(森林総研研究所)に屋外耐久性試験において、「現在29年経過しても良好」と証明されています。



CO₂ 固定量の計算方法



JFLP-OBS1-2008-TK



支柱化粧材
1.24kg × 2 本 = 2.48kg

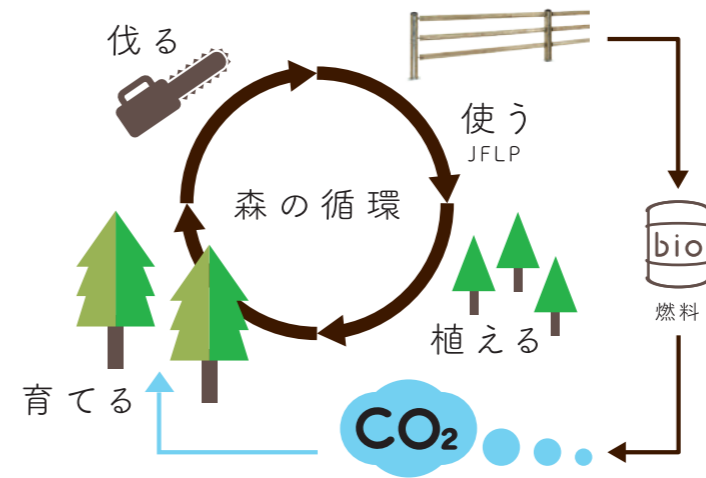
1 スパンあたり
18.7kg

ビーム
5.41kg × 3 本 = 16.23kg

東京の森

温暖化を防ぐ森の循環

木は成長する過程で CO₂ を吸収し、地球全体の CO₂ を固定します、さらにそれを伐採し木材として使用し、また新たな木を植える事ができます。新たに植えた木が成長する過程で、木材として使われた木が燃料となり排出された CO₂ を吸収、固定をします。この大きな森の循環が、地球温暖化を防ぐ効果があるとして注目されており、森を人の手で管理しこの循環を継続させる事が、人々の生活や自然環境にとって重要です。

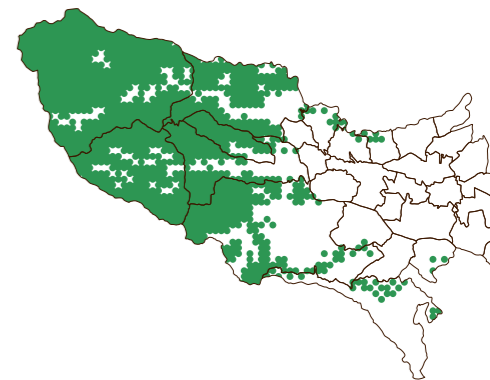


一般社団法人 東京都森林協会

東京都森林協会は、東京の木多摩産材認証制度や、とうきょう森づくり貢献認証制度などの事業を通し、東京の森林が自然豊かで多様な環境を保ち、継続的に優良材を生産できるよう、森林の保全、林業・木材産業の振興を通じて地域社会の活性化に寄与する活動をしています。



多摩地域の森林部分面積地図



東京都産業労働局「東京の森林・林業 令和3年版」より